

AI開発・データ利活用に係る 知的財産法と契約の留意点

～AI・データ取引の基本と実務の解説～

難易度
初中級

2022.2.9(水)、10(木) いずれも13:30～16:30

講師： 福岡 真之介 氏

西村あさひ法律事務所
パートナー・弁護士



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &

アーカイブ配信も実施(各講義翌日から1週間)

・聞き逃しても安心!期間内はなんとでも。・再生速度を変更可能!



24H

- ◆ AI・IoT技術が急速に進展し、多くの企業がAIソフトウェアの開発に取り組んでいます。これに関する権利関係等の問題に対処するには、適切な契約を結ぶことが重要です。その際には、従来のソフトウェアと根本的に異なるAIの技術的特徴、知的財産法の知識などを踏まえ、AI開発を円滑に進めるためのポイントを押さえておく必要があります。
- ◆ また、DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進に鑑みても、データ利活用の重要性は日々高まっているといえます。データ利活用にあたっては、著作権法や不正競争防止法といった知的財産法、利用目的、秘密保持、個人情報保護などを踏まえた戦略的な契約作成が求められます。
- ◆ 本セミナーは、AIとデータについて、一体として、最新の知見を学べる絶好の機会です。また、「AI・データ契約ガイドライン検討会」が公表したガイドラインとモデル契約について、委員としてガイドラインとモデル契約の作成に関与した講師が詳しく解説します。

【解説内容(予定)】

AI編

- I. AIソフトウェアの技術的特徴
- II. AIソフトウェア開発の戦略とビジネスモデル
- III. AI技術に関する知的財産権の取扱い
 - 1. AI技術と著作権
 - 2. 学習用データセットと著作権
 - 3. AIと特許権
 - 4. AIが生成する知的財産の取扱い
- IV. AI開発の契約実務
 - 1. AI開発における問題状況
 - 2. AIソフトウェア開発契約のポイント
- V. AI開発モデル契約の概要とポイント
- VI. AI開発モデル契約の解説
 - 1. アセスメント段階 - 秘密保持契約書
 - 2. PoC段階 - 導入実証契約書
 - 3. 開発段階 - ソフトウェア開発契約書

データ編

- I. データの特徴
- II. データの戦略
- III. データと知的財産法
 - 1. データと著作権法
 - 2. データと不正競争防止法
 - 3. データと特許権
 - 4. データと意匠法
- IV. 個人情報保護法について
 - 1. 個人情報保護法(現行法)について
 - 2. 令和2年改正個人情報保護法
 - 3. 令和3年改正個人情報保護法
- V. データの利用に関する契約ガイドラインの概要
- VI. データに関する契約のポイント
- VII. データ取引モデル契約の解説

アーカイブを編集したものを、オンデマンドでも販売予定です。*ご質問対応はライブ配信時のみです。

◆ 受講料： 会員17,500円・一般20,000円(※税込)

◆ 申込： http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html

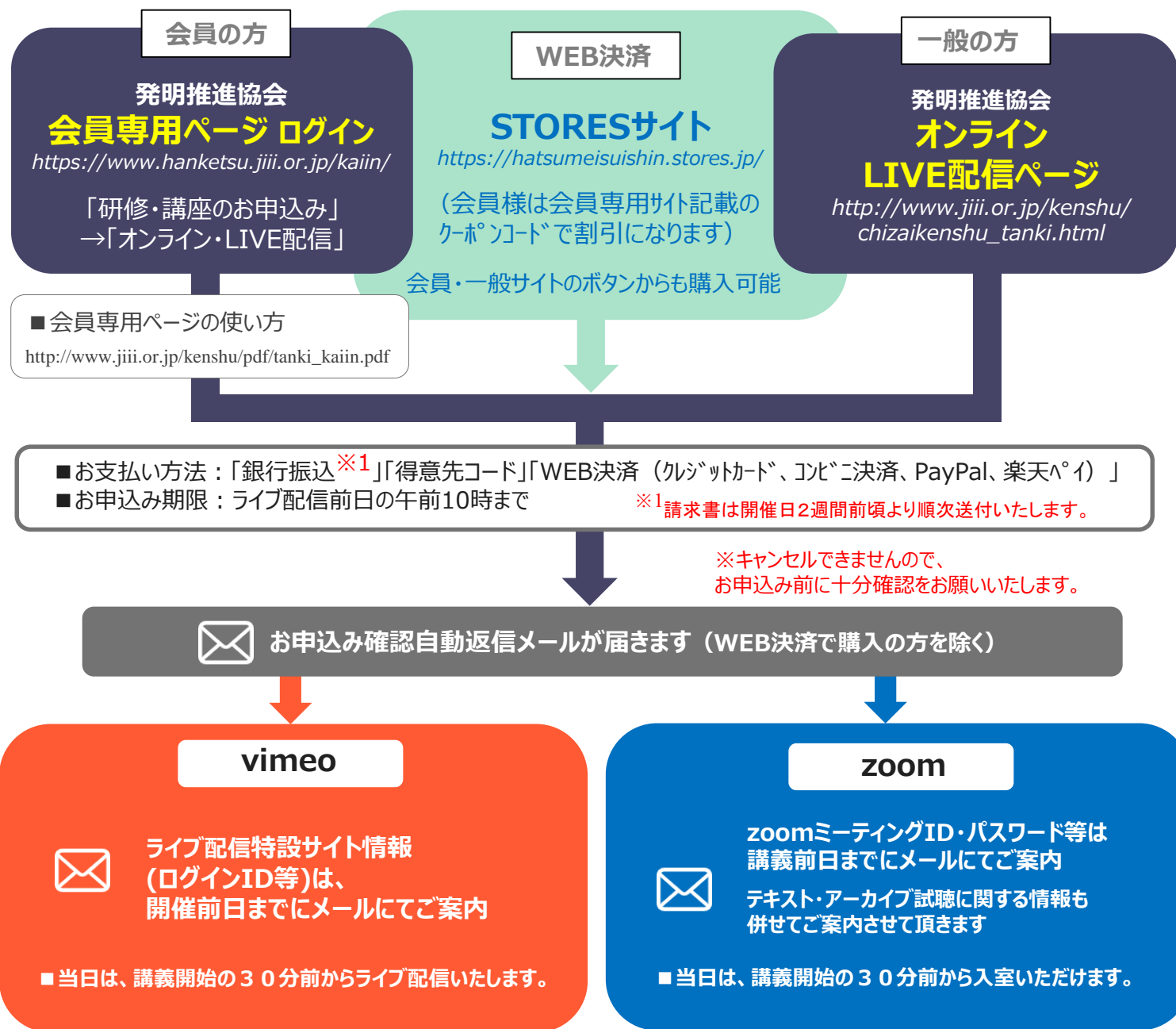
◆ お問合せ先：(一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439



お申込みページQRコード

- **vimeoライブ** または **zoomミーティング** を利用したライブ配信となります。(詳細はチラシ等ご確認ください)
お申込み前に以下URLより視聴テストをお願いいたします。

<https://jipii-live.com/test/>



■ 前日15:00までにメールが届かない場合は、お問合せください。

講義当日は、上記ご案内メールに従ってご受講ください。

- テキスト (PDFデータ) はメールのご案内にそって入手 (印刷・ダウンロード) ください。
(講師意向により、動画内投影のみ、WEB上でのデータ閲覧のみなどの場合がございます。)
- ご質問は「チャット(zoomの場合は音声可)」にてお受けし、講義中に可能な限り回答いたします。

※ネット環境、機器トラブル等により、当日ご受講出来なかった方のために、講義後1週間**アーカイブ配信**いたします。
(ただし、諸事情により、アーカイブ配信を行わない科目 (チラシに記載) もございますのでご注意ください。)

※その他注意事項 : http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html#precaution